

クオリティインディケーター（QI）成果報告

【臨床病理診断科】

指標名

組織診断件数

目標：ゴール

前年度と同等以上

目標：ゴール達成による効果

病理組織診断は疾患の最終診断であり，治療やその効果判定および予測に不可欠である．従って，診断件数の維持・増加は患者に適切な医療を提供できているかを測る指標となりうる．そのため，診断件数を維持・増加せしめることは当院が提供する医療の質を保持することに直結する．

目標：ゴールに対する成果の状況

2023年 6960件，2024年 7577件 であり前年比 8.9% 増であった．

目標：ゴール達成度

- ☐ S : 大幅な目標を上回った
- ☒ A⁺ : 目標を多少上回って達成
- ☐ A : 目標を達成
- ☐ B⁺ : 目標を少し下回った
- ☐ B : 目標を下回った
- ☐ C : 目標を大幅に下回った
- ☐ - : 外的要因より継続困難となった

目標：ゴールの課題・改善策

診断件数は他診療科から提出される検体の数に依存するので，当科で直接的にコントロールすることは困難である．他診療科から安心して病理診断を依頼してもらえるように，診断の質を向上させ，結果報告までの時間を可能な限り短くできるように努力を重ねる．加えて，他診療科との連携が重要であり，カンファレンスの開催などを通じて信頼関係を構築していく．